租 税 特 別 措 置 の 適 用 状 況 の 透 明 化 等 に 関 する 法 律 施 行規 則 の 部 を 改 正 する 省 令 新 旧 対 照

正後

改

(適用額明細書の記載事項等)

法人税申告書に係る次に掲げる事項とする。
第三条 法第二条第一項第七号に規定する財務省令で定める事項は、同号の

七号) 第二条第十六項に規定する法人番号をいう。) を識別するための番号の利用等に関する法律(平成二十五年法律第二十一 その法人の名称、納税地及び法人番号(行政手続における特定の個人

二~六 省 略

2 · 3 省略

(適用額明細書の提出義務の対象となる法人税関係特別措置)

する財務省令で定める規定は、次に掲げる規定とする。 二年政令第六十七号。次項において「令」という。) 第二条第二号に規定第四条 租税特別措置の適用状況の透明化等に関する法律施行令(平成二十

省 略

二~四 省 略

2 令第二条第十二号に規定する財務省令で定める規定は、次に掲げる規定

·二 省 略

附則

(適用額明細書の記載事項等)

改

正

前

表

第三条 同上

七号)第二条第十五項に規定する法人番号をいう。)を識別するための番号の利用等に関する法律(平成二十五年法律第二十その法人の名称、納税地及び法人番号(行政手続における特定の個人

二~六 同 上

2 3 同 上

(適用額明細書の提出義務の対象となる法人税関係特別措置)

第四条 同上

一 同 上

三〜五同上

一・二同上

第一条 この省 項に一号を加える改正規定及び次条第二項の規定は、令和八年四月一日か ら施行する。 この省令は、令和七年四月一日から施行する。 ただし、 第四条第一

(経過措置)

る法人税の申告については、なお従前の例による。 用状況の透明化等に関する法律施行規則第四条第一項第二号に掲げる規定 に係る部分に限る。)の規定の適用がある場合における当該事業年度に係 第五十二条の二又は第五十二条の三(それぞれ改正前の租税特別措置の適 する人格のない社団等を含む。 了した事業年度において租税特別措置法 法人(法人税法(昭和四十年法律第三十四号) 以下同じ。 (昭和三十二年法律第二十六号) のこの省令の施行の日前に終 第二条第八号に規定

2 度に係る法人税の申告について適用する。 条第一項第五号の規定は、 改正後の租税特別措置の適用状況の透明化等に関する法律施行規則第四 法人の令和八年四月一日以後に終了する事業年